

商店街における商売繁盛の特効薬

思わず入るくなる店づくりの方法とは?
また来なくなる店づくりの方法とは?



「にいちゃん、椅子が壊れたんやけど一緒に買いて行ってやー」母のしんどそうな声。台所で料理や食器洗いの時に使っていたキヤスター付きの椅子が壊れてしまった。早速その椅子を車に積み込んで、まず全国チーンの家具店に行き洒落た一脚を選んで良かったが、ナント取り寄せで入荷に週間かかると言つ。この展示品で良いだけだと言うと、「これは展示品で販売できません。商品は取り寄せで、自分で組立てになります。お店での組み立ては二千円、配達は千円かかります。」こりやダメだと思いつかれていた別のローリー系の店を訪ねた。ナントそこでも選んだ椅子が品切れ。しかも「展示品はお売りできません」我々商店街のお店なら喜んで展示現品を販売するんですけどねえ!結局、市内の別支店に連絡してもらい、そこで組み立て前の箱入り品を受け取り代金を支払って、古い壊れた椅子は無料で引き取つてくれた。

大型店や全国チーン店がありできないサービス。

平成27年10月19日、松山市商業振興対策事業委員会が主催する平成27年度第1回人材育成事業研修会が行われました。福井県小浜市で筆製造会社「せいわ筆店」を創業し、年商数億円を売り上げるカリスマ商人・木越和夫氏を講師に迎え、「商売繁盛の仕掛け人」と称される彼の「二つの発想から生み出される、商売繁盛の特効薬」を教えていただきました。

商売とは、恋愛である。

お客様の困りごとを解決し、HAPPYを与え喜んでいたしたこと。小さな気配り、お客様を感動させる演出やサービスを高めることで、他社との差別化を図ることが売れるストーリー作りの重要なポイントとなります。現場主義で、営業中は店に立ちお客様との接点をしっかりと持つこと。人と人の体温を感じられるやりとりこそが商店街ならではの魅力です。

売れるキヤウチコピー 15の法則

- ① 特定の条件でターゲットを絞り込む
(年齢・商品・地域・期間など)
- ② 魔法の言葉で興味を持たせる業界初!
- ③ 具体的な数字を使う(100名以上より1-13名、約8割より82-3%など)
- ④ 奇数を「〇」に入れる(5つの特徴は5つ、7つの法則は7つ)
- ⑤ NO.1、ランキングを打ち出す(商品・地域・お客様業界など、絞り込んでNO.1を打ち出す)
- ⑥ 権威を借りる(歯医者さんも使っている歯グラン、宮内庁御用達の〇〇〇)

④ ギフト提案 (POP袋や箱を使ったギフト提案商品を店内に散らばせる)
※ いずれも、100円ショップなどを有効活用し、お金をかけずに賢く店づくりするものがポイント!

VMD(ビジュアル・マーチャンダイジング)とは、店舗デザイン、陳列方法を工夫することで、店を視覚的に演出していく手法。特にアパレル業界で取り入れられています。

① V.P.(ビジュアル・プレゼンテーション)メインディスプレイ(お店のイメージするテーマを視覚的に表現)

② P.P.(ポイント・オブ・プレゼンテーション)サブディスプレイ(各コーナーで商品コードネームを提案する)

③ I.P.(アイテム・プレゼンテーション)売るための陳列全般(見やすさ、触りやすさで選びやすく陳列)

シズル感をお店に演出する

シズル感とは、季節感を意識した先取りの提案で、目新しさを演出すること。店の印象は「品揃え」「ディスプレイ」「販売員の接客態度」が醸し出す雰囲気で決まります。そこに感じの良いムードをつくり出すためには、「ボリューム感」「バランス」「力」そして五感の要素が必要。

シズル感をお店に演出する

松山市商業振興対策事業委員会視察研修レポート

平成27年11月8日(日)・9日(月)、松山市商業振興対策事業委員会主催の商店街視察・研修が行われました。

松山銀天街第一商店街振興組合をはじめ、10組合の組合員と松山市地域経済課、

松山商工會議所から、あわせて29名が参加しました。

表町商店街インバウンド対策事業

今後、岡山市の人口は5年後をピークに減少が想定される中、商店街への流動人口を増やすための取り組みとしてインバウンド対策が始まりました。平成26年10月から免税手続が品目拡大。さらに平成27年4月より、商店街などにおける免税手続きが品目拡大で実現。個店の手続きの負担が軽減されることで、免税店になるハードルがぐっと下がりました。しかし、次の問題は、その括免税カウンターカーを商店街のどこに設置するか。いきなり空き店舗を活用するのはリスクが高い。表町商店街の場合は、幸いにも天満屋の協力があり、館内に括免税カウンターの設置が実現しました。商店街

一括免税カウンター 設置への取り組み

国人観光客の爆買いが話題となるなど、今や海外からの観光客を誘致するインバウンド対策は商店街にとって重要な課題。そこで、商店街として全国で初めて一括免税カウンターを設置した協同組合連合会岡山市表町商店街連盟の事業推進部長・矢部久智さんにお話をうかがいました。



免税商店街をPRしていくために



平成27年5月28日、当初20店舗だった免税店は、視察研修に訪れた11月8日現在で37店舗に増えました。事業の効果もあり、外国人観光客は以前より増えましたが、「免税店がわかりにくい」という課題も。そこで、表町商店街では免税店がレットを作成、配布しPRに努めています。さらに、それぞれの免税店でわかる商店街マップや免税手続き方法などを明記した英語のパンフレットを作成、配布しPRに努めています。さらに、それぞれの免税店が「免税店シンボルマーク」を店頭に明示することはもう一つの工夫です。



人観光客が入りやすい店舗へと、外見の手作りのポップや看板を置いています。

明治時代から「織維の町」として知られる岡山県児島地区は、1960年代、国内で最初にジーンズ生産を手がけたところでも有名。「児島ジーンズストリート」はかつて児島で最も栄えた味野商店街の400mほどの通りに、ジーンズを扱う店が軒を連ねています。地元メーカーや児島商店会議所による協議会が味野商店街の空き店舗への誘致活動として取り組んでおり、現在はカフェなど飲食店も含め約30店舗が店舗しています。



児島ジーンズストリート



実践しています。



イオンモール岡山

岡山駅前地域にオープンした大型商業施設。商店街への客足の減少が懸念されましたが、良好な関係を築いています。今まで岡山駅前地域に足を運ぶことが少なかつた客層がイオンに訪れているので、そのお客様を表町商店街まで呼び仕組みづくりが今後の課題。



成25年10月、400年以上歴史を誇る岡山市表町商店街に、協同組合中之町商店会が100%出資した街づくり会社「岡山市中之町街づくり株式会社」が設立されました。「行きたい居たい住みたい街」を經營理念として、推進している商店街活性化事業について、代表取締役社長で片山進平さん(中之町商店会理事、中之町商店会理事長)が設立の経緯を語りました。

設立の経緯



郊外型SCやネット通販などの台頭により、集客や個店の売り上げも厳しい状況が続いている表町商店街。現状の組合という組織の切れ、街づくりに特化した組織の必要性を感じ始めました。駆前地域にて進んできた大型商業施設の建設も二つの契機となり、「自らが商店街を変えなければ」という意識のもと岡山市中之町街づくり株式会社を設立。



表町・コモン

人々が街に行きたくなる仕掛けを継続的に創りあげるとともに、街を訪れた人々がずっと居たいと思える楽しくて快適なサービスを提供。この街で働きたい、住みたいと思つてももらえるような、人情味溢れる街づくりを目指しています。



空洞化が深刻な状況にある商店街の2階、3階部分の有効活用を目的としてこのプロジェクトを立ち上げました。商店街が地権者との事前交渉を行い、テナントマッチングで統一感を演出。新規顧客の獲得、そして出店者、既存店主、企画者という三者のコミュニケーションを主たる目的としており、イベントへの出店者が空き店舗への新規出店につながるケースもあります。

集結します。西原倉村の間伐材、児島のデニムを使用したオリジナルテントで統一感を演出。新規顧客の獲得、そして出店者、既存店主、企画者という三者のコミュニケーションを主たる目的としており、イベントへの出店者が空き店舗への新規出店につながるケースもあります。

表町リノベーションプロジェクト



カー。



岡山県内を中心にグルメ、物販など様々ななピックスが表町に

表町商店街の中心を意味する施設として整備。平成28年2月にリノベーションを実施し、レンタルスペースを充実させました。木のぬくもりを感じられるゆったりとした空間にはプロジェクターやスピーカー、ピクチャーレールなどを備えており、ギャラリー、会議、カルチャーレンタルなど様々な用途に利用可能。街と人々どつなく役割を担っています。



中之町しゃれとロード

表町商店街にある中之町商店街では、街を盛り上げるべくファッショニアベントを開催。婦人服、子ども服、着物、スポーツなど商店街の店舗に参加してもういい、押しのコローディネートを纏ったマネキンを展示したり、実際にモデルが着用して商店街に特設したレッドカーペットにてファッションショーリーライブなどを開催。手づくりイベントでは、フリーライブなども同時開催。手づくりイベントで賑わいを創出し、手づくりイベントで賑わいを創出しています。



新しい価値を生み出していくことを防ぎ、持続可能な試算の元で事前交渉を行い、テナントマッチングが狙いです。リノベーションという手法を用い、新しい考え方で遊休物件を活用。地権者とテナント双方のメリットを追求すると共に商店街の活性化につなげていきます。